

はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点 令和6年度 活動報告書

当拠点は、ものづくり地域「はままつ」の高い技術力・開発力と、医療ニーズ・医学シーズとの異分野融合により、健康・医療産業の事業化を推進し、連鎖的・継続的な地域イノベーションの創出を目指して設立された。平成21年度（2009年）に科学技術振興機構（JST）「地域産学官共同研究拠点整備事業」の「構想支援地域」に採択され、先端医療開発特区課題の事業化及び関連技術のシーズ化などを、浜松地域の大学と企業が密接に連携して推進してきた。事業終了後も当事業への下記提案機関を中心に「ものづくり技術と医療・医学との融合による地域イノベーションの創出」を目指し、継続して活動を行っている。

令和6年4月に浜松医科大学の産学官連携部門を外部法人化した「株式会社はままつ共創リエゾン奏」内に拠点事務局を構える。また、令和6年10月よりジェトロ浜松貿易情報センターが協力機関として参画した。

令和6年度も「事業計画」に基づいて以下の活動を行った。

【提案機関】



1. 研究活動支援

1-1 大型機器他を活用した医工連携研究推進

「地域産学官共同研究拠点事業」終了後に JST から無償譲渡を受け、浜松医科大学に設置している装置・機器（サイクロトロン、GMP ホットセル等の装置・機器及び X 線 CT、MRI 等）及び浜松工業技術支援センターに設置している各種加工用レーザー装置等類を引き続き有効活用した。（詳細は P9 記載）

2. 事業化・実用化ポテンシャルのあるシーズの医工連携での開発支援

2-1 実用化開発支援

○医工連携スタートアップ支援事業の対象課題の開発支援

令和5年度終了課題5件の採択企業をフォローアップ訪問して面談し、状況を確認するとともに今後の方向性に関して助言を行った。

各社ともに製品化に向け、また新たな公的資金の獲得に向けて開発を継続している。

- ・有限会社マンダリンエレクトロン：リハビリや認知症予防に適した小型電子楽器マトリョミン改良における電子回路部分の開発
- ・株式会社システム・クレノロジー：身体虚弱（フレイル）予防のための車いす漕ぎ数（会社統合後：株式会社システム・ジェービー）計測ができる小型活動計の試作開発
- ・株式会社カタナコーポレーション：リアルタイム可逆データ圧縮ソフトウェアの医療機器対応
- ・仲山貴金属鍍金株式会社：医療機器で利活用できる親水性金めっき膜の開発検証
- ・有限会社岩倉溶接工業所：耳鼻咽喉科向け医診断器具の調査・改良開発

○有限会社岩倉溶接工業所（SPメディカルクラスター）がスタートアップ支援事業での成果をもとに「鉗子H型耳垢鉗子」に令和6年9月に販売開始した。（詳細はP12）

○株式会社カタナコーポレーションがスタートアップ支援事業での成果をもとに「CVC for Medical」を令和6年12月に販売を開始した。（詳細はP12）

2-2 シーズ創成開発支援

○エキスパートシステム（AI）活用による以下のシステム構築の支援

コーディネーターの活動データベース構築の検討及び仮運用。

昨年度から仮運用を開始し、仮運用での課題を修正しシステム改良を行った。

○レーザー加工技術による医療用および医学研究用機材の製作

浜松工業技術支援センターと光産業創成大学院大学等との連携により、以下の4つのテーマを設定し、研究開発を進めた。

1. 非熱的な生体切開・表面処理技術開発
2. 金属の3次元造形技術開発
3. 医療機器開発に向けたレーザー加熱装置の試作
4. 微細加工による医用部材・医療材料開発

各テーマについての進捗は、以下のとおりである。

本拠点事業において整備されたレーザー関連装置（レーザー加工装置、顕微鏡）は、医療・健康分野への新規参入を目指す地域の中小企業等において継続的に活用されている状況である。これらの装置のさらなる活用促進を目的として、浜松工業技術支援センターでは、企業からの技術相談に対応し、活用方法等についての指導を行った。また、光産業創成大学院大学においても、同センターと協力し、各種セミナーイベントの開催、県内中小企業訪問、さらには学会

活動等で当該装置を用いた技術等の紹介を行った。

テーマ1～4の研究開発においては、光産業創成大学院大学が主体となり、以下の技術開発を静岡県内企業と連携しながら、継続的に推進している。

- ・金属の3次元造形技術開発
- ・近赤外・中赤外レーザー樹脂溶着
- ・新規レーザー治療に向けたレーザー加熱装置試作

3. コーディネート活動

3-1 医工連携のワンストップ窓口の機能

- ・「技術相談」をはじめ、地域企業・関連機関に対する窓口業務28件の技術相談への対応をした。(参照P9及び15～16)
- ・浜松市の浜松ウエルネス推進協議会への参画
主催イベント(総会・テーマ別部会・成果報告会)への参画
- ・光産業創成大学院大学のバイオフィotonicsデザイン分野への協力
FUSEでの「バイオフィotonicsデザイン公開講座」等の参画・議論

3-2 医工連携推進、産学官金連携推進、事業化のためのコーディネート活動

○提案7機関(特に浜松商工会議所、浜松工業技術支援センター)との連携強化

浜松商工会議所医工連携研究会とは相互に連絡を取り合い、「はままつメディカル塾」や「医療現場との情報交換会」をはじめとしたイベントを共催するとともに、浜松医工連携研究会主催の全体会・幹事会にも出席し、連携を強化した。

○地域医療関連機関との連携

聖隷福祉事業団、浜松医療センター等との情報交換

○地域金融機関(浜松磐田信用金庫、静岡銀行等)との連携

- ・浜松磐田信用金庫が運営する浜松市中央区の「FUSE」を利用させていただくとともに、「はままつビジネスマッチングフェア」に出展し拠点の広報活動を行った。
- ・静岡銀行が企画・運営している「TECH BEAT Shizuoka」に参画し、情報交換を行った。
- ・コーディネーターには地域企業への情報発信・橋渡しをしていただいた。

○地域大学・支援機関のコーディネーターとの連携

- ・静岡大学イノベーション社会連携推進機構や光産業創成大学院大学と相互訪問して交流を図り、連携の強化を図った。
- ・光産業創成大学院大学のバイオフィotonicsデザイン分野への協力は、医療現場との情報交換会や現場との情報交換会において積極的に参加いただき、現場ニーズの共有を図るとともに、光産業創成大学院大学主催の「バイオフィotonicsデザイン公開講座」に参加するなどした。

3-3 企業訪問によるニーズ・シーズ発掘

「スタートアップ支援事業」のフォローアップとして令和5年度採択企業5社を訪問し、現状把握を行うとともに助言を行い、今後の開発の方向性を議論した。

また「技術相談申込書」の提出があった企業の内2社を訪問し、現状を理解し今後の開発の方向性の議論に加わった。

3-4 医工連携を支援するコーディネーター人材の養成

- ・地域企業を対象とした「はままつメディカル塾（医療機器・薬機法関連セミナー）全5回を開催し、延べ65社81名の出席があった。
- ・「共同研究・研究倫理セミナー」を臨床現場見学会参加者で未受講者対象に開催した。

4. 事業化支援活動

4-1 医工連携スタートアップ支援事業

○医工連携スタートアップ支援事業

本拠点が公益財団法人静岡県産業振興財団の新成長産業戦略的育成事業を受託し、医療介護の現場の課題やニーズを解決する新しい医工連携プロジェクトを推進するために、「アイデアの実現性の検証」を行う支援事業を平成24年度から毎年行っている。

令和6年度は、5課題を採択した。12月には進捗状況の確認を行い、相談事項のある企業とは面談を行い、アドバイスを行った。2月に実施した「成果報告会」において成果の報告をいただくとともに、審査委員・アドバイザーとの質疑応答を経て、今後へのアドバイスを行った。

「令和6年度採択課題」

- ・M社：電気式人工喉頭の代替として、声帯切除患者の発話口腔動作から発話内容を推定するアプリケーションの開発
- ・H社：ペットボトル開栓動作訓練器具の開発
- ・K社：リアルタイムロスレスデータ圧縮ソフトウェアのゲノムデータ対応
- ・K社：光るガイドワイヤーの開発
- ・G社：血液透析時抜針検知機器の開発

この事業では、これまで今年度も含め、72件の開発案件を支援し、その後のフォローアップ（企業訪問等）を行うことにより、開発が継続され、約30%が他の公的資金を獲得している。また、製品化についても、16件を達成している。この事業は、企業の持つシーズ発掘にもつながっている。令和6年度の採択課題も、今後より大きな公的資金獲得・製品化に向けて、更に支援を継続する予定である。

また、令和5年度採択企業5社を訪問し、現状把握を行うとともに助言を行い、今後の開発の方向性を議論した。

4-2 主催・共催イベント等の開催

○メディカルイノベーションフォーラム

拠点としての情報発信のための中心的なイベントである「メディカルイノベーションフォーラム2024」を、令和7年2月26日に「AI時代のメディカルイノベーション」をメインテーマとし、クラウンパレスホテル浜松にて開催した。講演1は金本勝吉様

(リンカーズ株式会社 新規事業推進室 LFM チーム) に「生成 AI、注目がひと段落した後にも進化し続ける技術と応用」をテーマにご登壇いただき、講演 2 では小山正浩様 (株式会社 ウェルナス 代表取締役) に「食のパーソナライズ技術による実効的なヘルスケアとサービス展開」をテーマにご登壇いただいた。

また、静岡県経済産業部理事 (産業集積担当) 高橋良和様にご挨拶をいただいた。

○企業と医療・介護現場との情報交換会・現場見学会 (詳細は P13～14)

現場医師・医療従事者による医療ニーズ・シーズの情報発信のための企業向け講演会であり、以下の 2 回開催した。実際の医療現場や使用器具等を見学できる「現場見学会」も 2 回実施した。

○令和 6 年度第 1 回情報交換会 (令和 6 年 1 月 20 日開催)

講演テーマ

・『眼科診療・眼科研究と工学技術・光学技術とのマッチング』

浜松医科大学医学部 眼科学講座 教授 兼子 裕規 氏

・『救急科からの現場及び業務の紹介』

浜松医科大学医学部 救急災害医学講座 教授 渥美 生弘 氏

・『放射線治療科からの現場及び業務の紹介』

浜松医科大学医学部附属病院 放射線治療科 特任助教 荒牧 修平 氏

※終了後に交流会を開催し、参加者は先生方との交流により医療現場課題に関して理解を深めた。

第 1 回現場見学会

・ 1 2 月 3 日

浜松医科大学医学部 眼科学講座 教授 兼子 裕規 氏

浜松医科大学医学部 救急災害医学講座 教授 渥美 生弘 氏

・ 1 2 月 10 日

浜松医科大学医学部附属病院 放射線治療科 特任助教 荒牧 修平 氏

○令和 6 年度第 2 回情報交換会 (令和 7 年 3 月 4 日開催)

講演テーマ

・『整形外科 (長寿運動器疾患教育研究) の紹介と現場における課題』

浜松医科大学医学部 長寿運動器疾患教育研究講座 特任准教授 長谷川 智彦 氏

・『心臓血管外科の紹介と現場における課題』

浜松医科大学医学部 外科学第一講座 教授 岡本 一真 氏

・『泌尿器科の紹介と現場における課題』

浜松医科大学医学部 泌尿器科学講座 教授 稲元 輝生 氏

※終了後に交流会を開催し、参加者は先生方との交流により医療現場課題に関して理解を深めた。

第 2 回現場見学会

・ 3 月 24 日

浜松医科大学医学部 泌尿器科学講座 教授 稲元 輝生氏

・ 3月25日

浜松医科大学医学部 外科学第一講座 教授 岡本 一真 氏

浜松医科大学医学部 長寿運動器疾患教育研究講座 特任准教授 長谷川 智彦 氏

○学術研究会・勉強会・セミナー

- ・ 医療機器・薬機法関連セミナー「はままつメディカル塾」(詳細はP14～15)
前年同様で2回/月の開催にすることにより、出席率の向上を図った。
- ・ 共同研究・倫理セミナー
臨床現場見学会参加者で未受講者対象に開催した。(詳細はP15)

○医工連携出合いのサロン

本拠点が静岡県産業振興財団の新成長産業戦略的育成事業として受託し、平成25年から毎年実施している事業である。非医療機器メーカーが、医学系学会に展示することは困難であるため、展示ブースをはままつ医工連携拠点が買い取り、取りまとめて企業展示を行ってきた。また、医療機器関連の展示イベントを開催しても、実際に利用する臨床医・医療従事者は多忙であり、展示会場を訪れることはほとんどない。そこで、全国の臨床医・医療従事者が集まる医学系学会に附設する形で、静岡県内で開発された製品や技術を紹介する展示をし、PRを行ってきた。そこで臨床医・医療従事者から製品や技術に対する評価や意見などを直接聴取する機会を企業へ提供した。

令和6年度は第8回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会(令和6年11月1日～3日 岡山コンベンションセンター)に公募した5社が出展し、支援を行った。

「医工連携ブースツアー」では、出展5社を山本研究統括が引率し、他の医療機器メーカーの出展ブースを見学し、情報交換を行い、出展企業から好評を得た。

本拠点の周知活動のために、本拠点の活動展示も行った。ブースには多くの訪問者があり県内で開発された製品や技術を紹介するとともに、医療従事者や医療機器メーカーから開発品に対する評価や意見などを直接聴取する機会となった。いくつか商談案件もあり有意義な展示会であった。

「令和6年度出展企業」

- ・ ソフトプレックス工業(株)
- ・ 浜口ウレタン(株)
- ・ (株)Magic Shields
- ・ 橋本螺子(株)
- ・ 橋本エンジニアリング(株)

4-3 大型装置共用促進事業

○大型装置による撮影(使用) トライアルユース・デモ

浜松医科大学に設置してある臨床機器と同様の性能を持つ大型装置(X線CT、MRI)を用いて将来の活用の可能性を見据えて他機関からの要望により、トライアルユースを行っている。今年度は該当する案件がなかった。

4-4 事業化検討会議

事業化を検討する案件が出た場合、希望により医療機器製造販売の有識者を交えた検討会議を開催することになっているが、今年度は未開催。

4-5 健康医療関連団体との連携

一般社団法人日本医療機器工業会、静岡県製薬協会、中部医療機器工業協会等からのダイレクトメール、印刷物で情報収集し、必要に応じて関係者への周知を行った。

中部医療機器工業協会の通常総会に出席し、情報収集とともに、人脈形成に努めた。

5. 広報活動

5-1 ホームページのリニューアル・管理・維持

事業運営委員会会長、拠点長のご挨拶変更、関連機関の追加、技術相談連絡先追加などの修正を行った。また情報発信を随時行った。

5-2 パンフレット・編集・増刷、配布

パンフレットの内容追加、修正を行い印刷配布した。

5-3 展示会への出展等

【地域外】

○「Medtec Japan」に出展 令和6年4月17日～19日 東京ビッグサイト展示場
医療機器の設計・製造に関するアジア最大級の展示会である Medtec Japan 2024（東京ビッグサイト）において、（公財）静岡県産業振興財団が取りまとめた静岡県ブースに、本拠点をはじめ静岡県内企業10社が出展。他の地域の産学連携との情報交流を行った。

○「メディカルクリエーションふくしま」に出展 令和6年9月27日～28日
ビッグパレットふくしま

国内外から200以上の企業・大学・支援機関が参加する展示会において、今年度は2小間申込み、1小間は拠点の広報活動、1小間はスタートアップ支援事業で製品化した2企業の広報活動を行った。

○「医療機器・ヘルスケア」つくば×静岡（会場：つくば支援センター）令和7年3月3日
静岡県からの依頼で参加企業を調整・依頼した。

沢根スプリング株式会社、NanoSuit 株式会社、SUiCTE 株式会社の3社が参加・登壇し当日はオンラインで参加した。

【地域内】

○「ビジネスマッチングフェア in Hamamatsu」に出展 令和6年7月17日～18日
アクトシティ浜松 展示イベントホール

5-4 企業、大学、産業支援機関等の訪問（拠点事業の紹介・PR）

- ・光産業創成大学院大学主催の「バイオフィotonicsデザイン公開講座」に参加するなどして交流を図った。
- ・浜松地域イノベーション推進機構・フotonバレーセンター主催のイベント、セミナー等に参加することにより交流を図った。
- ・ふくろい産業イノベーションセンター（静岡理工科大学内）と情報交換を行い交流を図った。

5-5 事業活動報告書編集・発行、配布

令和5年度分の事業活動報告書を作成し、拠点内及び関係機関へ配布した。

5-6 浜医大設置大型装置（CT, MRI）による撮影トライアルユース・デモによるPR

該当なし。

6. 他地域・海外との連携

6-1 他拠点との情報交換と連携事業の検討・実施

○浜松・信州拠点間交流会議2024

毎年交互に訪問しあって開催している拠点間交流会議は、令和6年9月19日～20日の日程で信州にて開催した。初日は上田東急REIホテル3階信濃で関係機関の施策紹介、LINK-Jの曾山明彦氏による講演、各拠点の活動報告が行われた。翌日は信州大学繊維学部を見学するとともに、信州大学オープンイノベーションセンター（OVIC）ではAssistMotion株式会社の歩行補助の器具の装着体験も行われた。

○静岡県東部（ファルマバレー）との連携事業の推進

MedtecJapanやメディカルクリエーションふくしまの会場で、意見交換し交流を図った。

○「メディカルクリエーションふくしま」での交流

ビッグパレットふくしまにて令和6年9月27日～28日に開催された出展されている他地域の医工連携支援機関や大学との意見交換を通じて交流を行った。

○日中友好協会（中国浙江省中長期調査員）来訪

令和6年10月3日静岡県日中友好協議会の浙江省との経済交流促進の一環として浙江省中長期調査員がはままつ医工連携拠点を来訪された。拠点の事業概要（支援・サービス）や医工連携の事例について山本研究統括と牧野事業総括が説明し、意見交換を行った。

○ベトナム内務省代表団来訪

政策研究大学院大学（GRIPS）の海外向け短期研修プログラムの一環としてベトナム内務省代表団がはままつ医工連携拠点を来訪された。地域と一体になった医工連携の取り組みについて山本研究統括と牧野事業総括が説明し、意見交換を行った。

○台湾ミッション団来訪

浜松医科大学で日本と台湾のビジネス連携に向けたセミナーや企業交流会が開かれた。同大と日本台湾交流協会などが主催し、日台から60人超が参加した。台湾と浜松市内外の企業連携を後押しする。

6-2 産学官連携ネットワークとの連携

「Medtec Japan 2024」「メディカルクリエーションふくしま」に出展した際に、3県関連機関、他の支援機関8機関、2大学と交流を図り情報交換を行った。

6-3 国際的な医療クラスターの情報収集

令和7年3月7日インテックス大阪にて開催された「メディカルジャパン大阪」を視察し、情報収集を行った。

7. 事務局活動

7-1 事業運営委員会開催

10ページに記載の通り実施した。

7-2 事業運営委員会ワーキング会議（実務者会議）

10～12ページに記載の通り実施した。

7-3 事務局会議・拠点企画会議

各々10回/年程度実施し、拠点内の情報共有・状況把握を行った。

7-4 事業活動報告書の作成

令和5年度事業活動報告書を拠点内及び関係機関の協力で作成・配布した。

8. 活動実績のまとめ

8-1 大型機器他を活用した医工連携研究推進

令和5年度 研究機器使用実績					
	本拠点に設置された 機器の名称	回数（回）			設置場所
		累計	（有料）	（無料）	
1	PET/CT 装置	1365	1365	0	浜松医科大学
2	ピコ秒レーザー加工システム	52	3	49	浜松工業技術支援センター
3	ファイバーレーザー加工システム	36	1	35	浜松工業技術支援センター
4	半導体レーザーシステム	17	1	16	浜松工業技術支援センター
5	試料観察顕微鏡システム	64	15	49	浜松工業技術支援センター

8-2 技術相談

	技術相談申込件数	その他相談件数
医療機器等に関する相談件数	11	17

8-3 運営委員会等 会議開催状況

会議名称	開催日時	参加者	概要
事業運営委員会 2回			
第1回事業運営委員会	令和6年5月28日 13時30分～14時25分	委員7名 計23名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業活動報告書（案） ・令和5年度決算報告書（案） ・令和5年度会計監査報告 ・令和6年度修正予算書（案）
第2回事業運営委員会	令和7年3月28日 13時30分～15時00分	委員9名 (代理1名) 計25名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度事業計画案について ・令和6年度予算案について ・事業運営委員会規約について (ジェットロ浜松加入)

ワーキング会議 6回			
第96回 ワーキング会議	令和6年5月21日 13時30～14時35分	19名	<ul style="list-style-type: none"> ・意見交換会、現場見学会について ・令和6年度第2回事業運営委員会について ・Medtec Japan の報告 ・県財団との契約締結 ・令和6年度スタートアップ支援事業募開始 ・出会いのサロン出展先選択中
第97回 ワーキング会議	令和6年7月16日 13時30分～14時05分	20名	<ul style="list-style-type: none"> ・スタートアップ支援事業審査会開催 ・医工連携拠点出会いのサロン申込状況 ・ビジネスマッチングフェア出展予定 ・浜松・信州拠点間交流会議について ・奏で設立記念祝賀会について ・メディカルクリエーションふくしま 2024 について ・令和5年度スタートアップ支援事業フォローアップ訪問 ・情報交換会 ・はままつメディカル塾全5回について ・ジェットロ浜松が医工連携拠点の協力機関に参画希望について
第98回 ワーキング会議	令和6年9月17日 13時30分～14時10分	20名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度スタートアップ支援事業契約完了 ・「出会いのサロン」第8回日本リハビリテ

			<ul style="list-style-type: none"> ーション医学会秋季学術集会出展 ・浜松・信州拠点間交流会議について ・奏で設立記念祝賀会について ・メディカルクリエーションふくしま 2024に出展 ・令和5年度スタートアップ支援事業フォローアップ訪問 ・情報交換会 ・医療現場との情報交換会について ・はままつメディカル塾全5回について ・ジェトロ浜松が医工連携拠点の協力機関に参画希望について
第99回 ワーキング会議	令和5年11月19日 13時30分～14時25分	17名	<ul style="list-style-type: none"> ・浜松・信州拠点間交流会議開催報告 ・奏で設立記念祝賀会開催報告 ・メディカルクリエーションふくしま 2024に出展報告 ・令和5年度スタートアップ支援事業フォローアップ訪問の報告 ・第1・2回はままつメディカル塾活動報告 ・「出会いのサロン」第8回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会出展報告 ・会計報告 2Q ・医療・介護現場見学現場情報交換会案内 ・医療現場見学現場見学会案内 ・第3～5回はままつメディカル塾申込状況
第100回 ワーキング会議	令和7年1月21日 13時30分～14時30分	19名	<ul style="list-style-type: none"> ・医療・介護現場との情報交換会報告 ・医療現場見学現場見学会報告 ・第1～5回はままつメディカル塾報告 ・会計報告 3Q ・ジェトロ浜松担当者変更 ・メディカルイノベーションフォーラム案内 ・つくば研究支援センターとの「医療機器・福祉機器ピッチ」案内 ・医療・介護現場との情報交換会、現場見学会について ・第2回事業運営委員会について
第101回 ワーキング会議	令和7年3月18日 13時30分～14時26分	18名	<ul style="list-style-type: none"> ・スタートアップ支援事業成果報告会 ・4階展示コーナーのリニューアル実施 ・メディカルイノベーションフォーラム

		<p>2024</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つくば支援センターとの「医療機器・福祉機器ピッチ」開催 ・医療・介護現場との情報交換会開催 ・スタートアップ支援事業完了検査 ・医工連携「スタートアップ支援事業」3/18 予告チラシHP掲載(事前相談受け入れ) ・医療・介護現場見学会 ・令和7年度予算書(案) ・令和7年度事業計画(案) ・第2回事業運営委員会案内 ・人事異動の確認 ・Medtech Japan2025@東京ビッグサイト 4/19(水)~4/11(金) ・医工連携「スタートアップ支援事業」募集開始5月上旬予定 ・医工連携「出会いのサロン脳神経外科学会第84回学術総会」募集開始5月中旬予定 ・今後のイベント・スケジュールについて
--	--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

* 拠点内事務局ミーティング・拠点ミーティング会議は1回/月程度 随時開催した。

8-4 外部資金獲得状況(拠点関連)

受託3件

事業名 (委託機関等)	課題名・ プロジェクト名	受託機関
県財団医療機器産業祈願強化推進事業	X線遮断材の開発と量産化への技術開発	仲山貴金属鍍金(株)
県財団医療機器産業祈願強化推進事業	衝撃吸収床材の開発	(株) Magic Shields
県財団医療機器産業祈願強化推進事業	立体内視鏡システム医療機器申請試験及び申請	(株) はままつメディカルソリューションズ

8-5 実用化実績

製品化実績2件

開発企業	製品名	販売開始年月日	販売元企業名
(有) 岩倉溶接工業所 (SPメディカルクラスター)	鉗子H型耳垢鉗子	2024年9月	(株) はままつメディカルソリューションズ
(株) カタナコーポレーション	CVC for Medical	2024年12月	(株) カタナコーポレーション

8-6 普及活動

成果発表会・講演会・セミナー等イベント（人材育成関連は除く） 4回（参加申込み 210名参加者数 191名）			
<p>メディカルイノベーションフォーラム 2024 【AI時代のメディカルイノベーション】 場 所：ホテルクラウンパレス浜松 芙蓉の間 4階 講演1：「生成AI、注目がひと段落した後にも 進化し続ける技術と応用」 講演者：リンカーズ株式会社 新規事業推進室 LFM チーム 金本 勝吉 氏 講演2：「食のパーソナライズ技術による 実効的なヘルスケアとサービス展開」 講演者：株式会社ウェルナス 代表取締役 小山 正浩 氏</p>	<p>令和7年 2月26日</p>	<p>計64名 (申込：77名)</p>	<p>対象者： 企業関係者、 研究者、 コーディネーター</p>
<p>第1回 医療・介護現場情報交換会 場所：浜松グランドホテル 飛鳥 2階 1. 眼科診療・眼科研究と工学技術・光学技術のマッチング 浜松医科大学医学部 眼科学講座 教授 兼子 裕規 氏 2. 救急科からの現場及び業務の紹介 浜松医科大学医学部 救急災害医学講座 教授 渥美 生弘 氏 3. 放射線治療科からの現場及び業務の紹介 浜松医科大学医学部附属病院 放射線治療科 特任助教 荒牧 修平 氏</p>	<p>令和6年 11月20日</p>	<p>計40名 (申込：43名)</p>	<p>対象者： 企業関係者、 研究者、 コーディネーター</p>
<p>医療現場見学会 浜松医科大学医学部 眼科学講座 教授 兼子 裕規 氏</p>		<p>計9名</p>	<p>対象者：企業</p>
<p>医療現場見学会 浜松医科大学医学部 救急災害医学講座 教授 渥美 生弘 氏</p>		<p>計8名</p>	<p>対象者：企業</p>
<p>医療現場見学会 浜松医科大学医学部附属病院 放射線治療科 特任助教 荒牧 修平 氏</p>		<p>計5名</p>	<p>対象者：企業</p>

<p>第2回 医療・介護現場情報交換会</p> <p>場所：浜松グランドホテル 飛鳥 2階</p> <p>1. 整形外科(長寿運動器疾患教育研究)の紹介と現場における課題 浜松医科大学医学部 長寿運動器疾患教育研究講座 特任准教授 長谷川 智彦 氏</p> <p>2. 心臓血管外科の紹介と現場における課題 浜松医科大学医学部 心臓血管外科 教授 岡本 一真 氏</p> <p>3. 泌尿器科の紹介と現場における課題 浜松医科大学医学部 泌尿器科 教授 稲元 輝生 氏</p>	<p>令和7年 3月4日</p>	<p>計41名 (申込：44名)</p>	<p>対象者： 企業関係者、 研究者、 コーディネーター</p>
<p>医療現場見学会</p> <p>浜松医科大学医学部 泌尿器科 教授 稲元 輝生 氏</p>	<p>令和7年 3月24日</p>	<p>計8名</p>	<p>対象者：企業</p>
<p>医療現場見学会</p> <p>浜松医科大学医学部 心臓血管外科 教授 岡本 一真 氏</p>	<p>令和7年 3月25日</p>	<p>計8名</p>	<p>対象者：企業</p>
<p>医療現場見学会</p> <p>浜松医科大学医学部 長寿運動器疾患教育研究講座 特任准教授 長谷川 智彦 氏</p>	<p>令和7年 3月25日</p>	<p>計8名</p>	<p>対象者：企業</p>

8-7 人材育成

人材育成関連（講習会・研修会等） 5回（企業数 65社、参加者数 81名）			
会議名称	開催日時	参加者	概要
<p>はままつメディカル塾第1回</p> <p>わかりやすい医療機器と薬機法（入門編）</p> <p>場所：浜松商工会議所 10階C会議室</p> <p>講師：浜松地域新産業創出会議アドバイザー-医工連携担当 永田 靖 氏</p>	<p>令和6年 10月28日</p>	<p>16社 計21名</p>	<p>対象者： 企業関係者、研 究者、 コーディネーター</p>
<p>はままつメディカル塾第2回</p> <p>医療・ヘルスケア関連ソフトウェアと「プログラム医療機器」（入門編）</p> <p>場所：浜松商工会議所 10階C会議室</p> <p>講師：浜松地域新産業創出会議アドバイザー-医工連携担当 永田 靖 氏</p>	<p>11月11日</p>	<p>12社 計16名</p>	<p>対象者： 企業関係者、研 究者、 コーディネーター</p>
<p>はままつメディカル塾第3回</p> <p>医療機器産業への参入の実際と課題及び業許可等</p> <p>場所：浜松商工会議所 10階C会議室</p> <p>講師：浜松地域新産業創出会議アドバイザー-医工連携担当 永田 靖 氏</p>	<p>11月25日</p>	<p>15社 計19名</p>	<p>対象者： 企業関係者、研 究者、 コーディネーター</p>

はままつメディカル塾第4回 医療器機の品質マネジメントシステムと QMS 省令の構築 場所：浜松商工会議 10 階 C 会議室 講師：浜松地域新産業創出会議アドバイザー-医工連携担当 永田 靖 氏	12 月 9 日	10 社 計 11 名	対象者： 企業関係者、研 究者、 コーディネーター
はままつメディカル塾第5回 医療機器の開発におけるリスクマネジメントと医療機器の認可等の 申請 場所：浜松商工会議所 10 階 C 会議室 講師：浜松地域新産業創出会議アドバイザー-医工連携担当 永田 靖 氏	12 月 23 日	12 社 計 14 名	対象者： 企業関係者、研 究者、 コーディネーター
共同研究・倫理セミナー 録画視聴	12 月 3 日 3 月 24 日 3 月 25 日	4 名 4 名 1 名	対象者： 企業関係者、 コーディネーター

8-8 取材・報道状況

新聞・雑誌新聞 10 件		
浜医大が産学官連帯法人 共同研究や商品化加速 はままつ共創リエゾン奏を設立	令和 6 年 4 月 20 日	静岡新聞
産学官連携図る浜医大発法人 1000 万円研究着手に意欲 浜医大産業創出を加速 産学官連携部門法人化 浜松医大 全知財を移管	令和 6 年 4 月 25 日	静岡新聞 中日新聞
浜医大 産学官部門法人化	令和 6 年 5 月 2 日	読売新聞
浜松医科大学 産学官連携促進で新会社設立	令和 6 年 5 月 5 日	NHK NEWS
インタビュー 産学官連携迅速に	令和 6 年 5 月 20 日	日刊工業新聞
産学連帯へ新法人設立 日本と台湾の連携に向けたセミナー・企業交流会が本学で開催され、はままつ共創リエゾン奏の山本清二代表取締役が、本学と台湾医科大学との連携について紹介	令和 6 年 6 月 5 日 令和 6 年 7 月 3 日	静岡新聞 日経新聞
ヘルスケアに AI 活用を 浜松で講演会 機器開発のヒントに	令和 6 年 9 月 29 日	静岡新聞
産学官連携加速へ浜松医大外部法人「はままつ共創リエゾン奏」の挑戦	令和 7 年 3 月 25 日	九州医事新報社
浜松医科大学が出資し、産学官連携を行う はままつ共創リエゾン奏を 設立	令和 7 年 3 月 31 日	日医工ジャーナル

8-9 視察受入・面談

36 件		
技術相談	令和 6 年 5 月 7 日	E 社 K 氏
技術相談	令和 6 年 5 月 9 日	M 社 T 氏とフォトンバレーセンター訪問
技術相談	令和 6 年 5 月 20 日	Y 社 吉備高原医療リハビリテーションセンター Y 先生
技術相談	令和 6 年 5 月 21 日	Y 社

技術相談	令和6年5月24日	Y社
技術相談	令和6年5月31日	N社 T氏
視察（訪問）	令和6年6月14日	市内高校生（医工連携展示コーナー見学）
技術相談	令和6年6月21日	Y社
面談	令和6年7月1日	N社 T氏
視察（訪問）	令和6年7月3日	台湾ミッション団 来訪
面談	令和6年7月11日	P社 I氏 川崎市産業振興財団
技術相談	令和6年8月1日	S社
技術相談	令和6年8月8日	A社 2名
技術相談	令和6年9月6日	Y社 すずかけセントラル病院
技術相談	令和6年9月13日	Y社 吉備高原医療リハビリテーションセンター Y先生
技術相談	令和6年9月26日	M社 Y先生
視察（訪問）	令和6年10月3日	日中友好協会（中国浙江省）来訪
技術相談	令和6年10月7日	K社
技術相談	令和6年10月21日	M社
技術相談	令和6年10月23日	Y社 N先生
面談	令和6年10月30日	福井大学 T氏
技術相談	令和6年11月11日	K社 I先生
WEB面談	令和6年11月14日	神戸市医療産業都市推進機構 N氏
技術相談	令和6年11月15日	S社 吉備高原医療リハビリテーションセンター Y先生
技術相談	令和6年11月28日	M社 Y先生
技術相談	令和6年12月3日	S社
技術相談	令和6年12月6日	K社
技術相談	令和6年12月11日	大阪公立大学大学院 T氏
視察（訪問）	令和6年12月17日	ベトナム内務省代表团 来訪
技術相談	令和6年12月20日	Y社 吉備高原医療リハビリテーションセンター Y先生
技術相談	令和6年12月26日	K社
技術相談	令和7年1月30日	M社 Y先生
面談	令和7年2月10日	N社 T氏
技術相談	令和7年3月17日	S社 S氏、S氏、M氏、Y氏
技術相談	令和7年3月18日	R社 T氏
技術相談	令和7年3月24日	I先生
技術相談	令和7年3月27日	M社 Y先生

8-10 他拠点との連携等

内容	日付	場所
浜松・信州拠点間交流会議 2024	令和6年9月19日～20日	上田東急REI ホテル
メディカルクリエーションふくしま	令和6年9月27日～28日	ビッグパレットふくしま

8-11 その他（拠点運営費による出張業務）

○木村拠点長出張業務

	日付	出張目的	出張先	出張目的
1	令和6年4月19日	Medtec Japan 静岡ブースにおける出展支援及び周知活動	東京ビックサイト 東京都江東区	広報活動
2	令和6年9月19日	浜松・信州医工連携拠点間交流会議 2024 出席	上田東急 REI ホテル 長野県上田市	連携活動
3	令和6年11月1日 ～2日	第8回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会 出展 医工連携出合いのサロン 企業展示出展	岡山コンベンションセンター 岡山県岡山市	広報活動

○牧野事業総括出張業務

	日付	出張目的	出張先	出張目的
1	令和6年4月16日 ～19日	Medtec Japan 2024 静岡ブースにおける出展支援及び周知活動	東京ビックサイト 東京都江東区	広報活動
2	令和6年5月16日	中部医療機器工業協会の通常総会へ出席	アリス愛知 愛知県名古屋市中区	情報収集
3	令和6年9月19日～ 20日	浜松・信州医工連携拠点間交流会議 2024 出席	上田東急 REI ホテル 長野県上田市	連携活動
4	令和6年9月27日 ～28日	メディカルクリエーションふくしま 出展	ビックレットふくしま 福島県郡山市	広報活動
5	令和6年10月2日 令和6年10月4日	令和5年度スタートアップ支援事業フォローアップ 対象企業を訪問	(有)マダリンエレクトロ (有)岩倉溶接工業所 (株)システム・ジェネレーター (株)カタコーポレーション 仲山金属鍍金(株)	事業化活動
6	令和6年11月1日 ～3日	第8回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会 出展 医工連携出合いのサロン 企業展示出展	岡山コンベンションセンター 岡山県岡山市	広報活動
7	令和7年3月7日	メディカルジャパン大阪 展示会視察及び情報収集	インテックス大阪 大阪府大阪市	情報収集

○山本研究統括出張業務

	日付	出張目的	出張先	出張目的
1	令和6年9月19日～ 20日	浜松・信州医工連携拠点間交流会議 2024 出席	上田東急 REI ホテル	連携活動

2	令和6年10月2日 令和6年10月4日	令和5年度スタートアップ支援事業フォローアップ 対象企業を訪問	(有)マンダリンエレクトロニクス (有)岩倉溶接工業所 (株)システム・シエバー (株)カタコーポレーション 仲山金属鍍金(株)	事業化活動
3	令和6年11月1日 ～3日	第8回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会 出展 医工連携出合いのサロン 企業展示出展	岡山コンベンションセンター 岡山県岡山市	広報活動
4	令和7年1月9日	日本医療機器工業会の特別公演及び新春賀詞交歓会に参加	ホテル東京 東京都千代田区	情報収集
5	令和7年2月13日	浜松ウェルネス・ラボ 中央省庁幹部との勉強会への出席	商工会館 東京都千代田区	情報収集